



報道機関 各位

記者発表資料

令和元年12月20日（金）

問い合わせ先：生涯学習振興課

課長：樋爪

担当：清水

電話：829-1703

内線：4116

令和元年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を受賞した鈴谷小学校、岸中学校及び浦和高等学校が市長を表敬訪問します

文部科学省では、地域全体で次代を担う子どもたちを育成するために、地域と学校が連携・協働し、地域の教育力の向上を図り、社会総掛かりでの教育の実現を目指すことを目的に、幅広い地域住民等の参画により、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動のうち、その内容が他の模範と認められるものに対し、文部科学大臣表彰を行っています。

今年度、本市からは、鈴谷小学校、岸中学校及び浦和高等学校の取組が表彰されました。

つきましては、市長への表敬訪問を行いますのでお知らせします。

1 訪問日時：令和元年12月25日（水）11時30分から

2 場所：さいたま市役所4階 市長室

3 訪問者：鈴谷小学校

- ・学校地域連携コーディネーター
- ・校長

あだち みなこ 氏
足立 美奈子 氏
おおもり えみこ 氏
大森 恵美子 氏

岸中学校

- ・学校地域連携コーディネーター
- ・PTA会長
- ・校長

い で ひで 氏
井出 英 氏
い け だ た く や 氏
池田 拓矢 氏
た な べ や す し 氏
田邊 泰 氏

浦和高等学校

- ・校長

よしの こういち 氏
吉野 浩一 氏

令和元年度「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰被表彰団体について

【鈴谷小学校】

●活動名	鈴谷小スクールサポートネットワーク
●活動内容・特色のある取組など	<ul style="list-style-type: none">・地域と学校の協働活動の充実のため、鈴谷小学校後援会と自治会を中心とした「鈴谷小スクールサポートネットワーク協議会」を設立し、学校に関わる諸団体の活動状況や地域行事の情報等を共有化することで、学校を核とした健やかな児童の育成と地域づくりを推進している。・郷土学習として1年生の生活科の学習において、創立時に地域住民により植樹された校庭の木について知る郷土学習を毎年実施している。当時を知る自治会の方々を講師に、地域で待ち望んだ小学校の校庭に植樹した話を聞いたり、植樹された木のどんぐりを使ったコマづくりを実施したりしている。・地域行事参加として自治会の夏祭りへ児童・保護者・教職員が参加したり、公民館祭りでの金管バンド演奏、青少年育成地区会主催お正月のつどいを実施したりしている。・地域諸団体・PTA・学校協働による学校整備活動として地域諸団体（後援会・自治会・校庭開放委員会）・保護者（PTA・おやじの会）・児童・教職員による校庭・正門前あじさい小径清掃・除草作業、体育館・通路雨どい清掃、プール清掃等を実施している。・チャレンジスクールの実施による多様な学習機会の確保として、地域の方々、PTA、NPO、地域諸団体、企業の支援による多様な活動を実施している。

【岸中学校】

●活動名	岸中学校スクールサポートネットワーク
●活動内容・特色のある取組など	<ul style="list-style-type: none">・青少年育成地区会の声かけで、夏休みに地域の小学校5・6年生の希望者を対象にした、「わくわく夢講座」を実施している。パソコンを使用する等、小学生が興味をもつような内容の授業を企画している。小学校・岸中学校・高等学校が連携し、地域の小学生の健全育成に取り組んでいる。・生徒会と近隣の小学校の児童会が定期的な会合を行い、交流活動を行っている。中学生による小学校へのあいさつ運動、地域行事への両校での参加、小学校の行事への運営の参画（運営スタッフやイベント補助）等を行っている。・公民館文化祭では、演劇部の上演、美術部の作品展示、吹奏楽部の演奏等を行っている。また、自治会の祭り等へも参加し、地域貢献をしている。・学校と地域住民の協働体制により、命の大切さや親への報恩の心を学ぶ「赤ちゃん幼児ふれあい体験」を実施している。中学生・赤ちゃん・その保護者が関わり、生命尊重の教育を推進している。・ICTの授業の補助として企業に来てもらっている。・生徒の学習活動を支援する土曜チャレンジスクールでは、毎回パソコンを使用しながらの学習で、ボランティア指導員が学びの向上を支援している。・これらの取組が、地域の絆づくりや、地域社会の核となる学校の創造に貢献している。

【浦和高等学校】

●活動名 市立浦和高等学校地域学校協働活動

●活動内容・特色のある取組など

- ・地域課題解決型学習として、選挙啓発を目的とした活動を行っている。市選挙管理委員会と連携し、野球部員及び放送部員が、防災無線等で放送される選挙放送のアナウンス収録を行った。また、美術部員が、市の公共施設や自治会掲示板等に掲示するための選挙啓発ポスターの作成に協力した。
- ・生徒の進路意識の向上を図るため、大学・企業・病院・地域住民等に参画いただき、様々な進路指導講演会を企画している。「医療セミナー」では、地域の病院と連携し、医療系を進路に考えている生徒に対して、医師、看護師、理学療法士等による講演会を実施した。また、「社会人講演会」では、医師など3名の卒業生を招き、学生時代の経験や、社会人としての取組を話してもらった。また、「OB・OG懇談会」では、主に地域に在住する卒業生のうち、大学1年生を分野別に計30名招き、大学生活の様子や高校在学中の取組を話してもらった。
- ・学校の方針として、生徒が積極的に校外の活動に参加し、多くの地域住民の皆様から評価していただく機会を大切にしている。部活動の一環として取り組んでいることが、同時に地域の課題解決につながり貢献できるよう工夫している。「社会に開かれた教育課程」の実現のためには、地域課題解決型学習が重要なことから、行政との連携を密にし、市の事業に積極的に生徒が参画できるよう、学校と市でアイデアを出し合っている。